

ヒトゲノム・遺伝子解析研究の実施に関するお知らせ

現在、筑波大学臨床薬剤学研究グループでは、抗不整脈薬のフレカイニド（商品名：タンボコール）またはプロパフェノン（商品名：プロノン）を服用している患者さんを対象として、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を実施しております。概要を記しますのでご理解いただけますようお願いします。

【研究課題名】

抗不整脈薬の代謝能と薬物血中濃度の個人差における薬理遺伝学的検討

【研究の意義・目的】

私たちは、不整脈の治療にあたっていますが、抗不整脈薬の効き具合には個人差があり、時々効き過ぎたり、効かなかったりする患者さんがいらっしゃいます。この原因として、患者さんごとに薬（タンボコールやプロノン）を分解する力や効き方が異なると考えられ、血液を調べて研究しています。私たちは、薬を分解する力や効き方の個人差について、その血液から患者さんの遺伝子を分析して薬の効き具合を調べます。この結果は将来、『抑えにくい不整脈に対して、薬のさじ加減を患者さんに合わせる』ような医療に役立つと考えています。

【研究の方法】

対象：タンボコールまたはプロノンを服用しており、本研究における血液検体や診療情報の提供に文書で同意されている方

方法：体の中の薬の量や、薬を分解する力・効き方と関連する遺伝子を血液検体から分析し、薬の効き具合との関連性について調査します。

【個人情報の保護について】

血液検体や診療録から抽出したデータは、個人名や生年月日、住所など個人情報を特定できる情報を使用せず番号で取り扱うため、外部に個人を特定できる情報が漏れることはありません。研究終了後、または研究を中止した場合は、その血液検体やデータを廃棄・消去いたします。また、医学治療の進歩のために研究結果（遺伝情報）を学会等へ公表する際は、個人が特定できないよう匿名化しプライバシーを守ります。

【研究参加の取り止めについて】

本研究は、血液検体や診療情報の提供に文書で同意されている患者さんを対象としています。途中で気持ちが変わった患者さんは、その旨をお伝えいただければいつでも対象から外れることができます。

【本研究に関する問合せ先】

研究実施責任者

筑波大学医学医療系・筑波大学附属病院薬剤部 本間真人

電話：029-853-3861